

理解できない人々と 共存するには

初期アメリカの歴史的経験に学ぶ

パンデミック、戦争…

この理不尽な世界で試されている

For Others

2022
10★27 THU

14:30 - 14:00 開場 ★
15:30 終了

ラーニングコモンズ ★ 緑園キャンパス 図書館2階



森本あんり氏

1956年、神奈川県生まれ。東京女子大学学長。国際基督教大学(ICU)卒業。東京神学大学大学院を経て、プリンストン神学大学院博士課程修了。プリンストンやバークレーで客員教授を務める。専攻は神学・宗教学。著書に『反知性主義』『不寛容論』(新潮選書)『キリスト教でたどるアメリカ史』(角川ソフィア文庫)など。2022年4月より現職。

■ 講演者より

パンデミックと戦争に明け暮れた日々、わたしたちは想像を超える理不尽な世界に直面してきました。常識や理性、人間らしい感情すら共有していないような人々のふるまいも目にしてきました。理解不可能な相手に、わたしたちはどのように対応したらよいのでしょうか。「寛容」といわれる徳は、このような厳しい現代世界の現実に意味をもち得るのでしょうか。

この講演では、新世界アメリカに渡った17世紀のピューリタンの経験を題材に、これまで日本で知られてきた寛容論や政教分離の理解を問い直す糸口を見つけたいと思います。

